

Microsoft Office 系データは、 PDFデータ変換後のご入稿が **安心・便利・お得** です

- 安心**・フォント埋め込みができる為、文字化けや書体が変わる心配がありません！
 - 印刷結果に近いデータを、事前に確認することが出来ます！
- 便利**・ファイルサイズが軽くなり、扱いやすくなります！
 - OS やパソコン環境が変わっても表示することが出来ます！
- お得**・データ変換料金がかかりません！

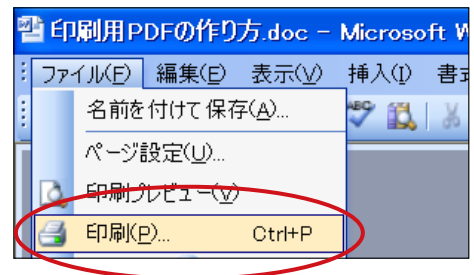
• 印刷用 PDF への変換方法

※以下は「Cube PDF (キューブ PDF)」を使用した場合の変換方法です。

「Cube PDF」は、株式会社キューブ・ソフトが無料提供している PDF 変換用ソフトです。

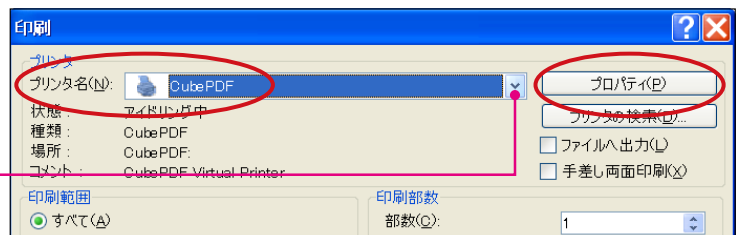
右記アドレスよりダウンロード及びインストールが出来ます。→ <http://www.cube-soft.jp/cubepdf/>

- ①変換するデータを、作成したアプリケーションで開き「ファイル」メニューから「印刷」をクリックします。
(ここでは Word を使用し、説明しています)

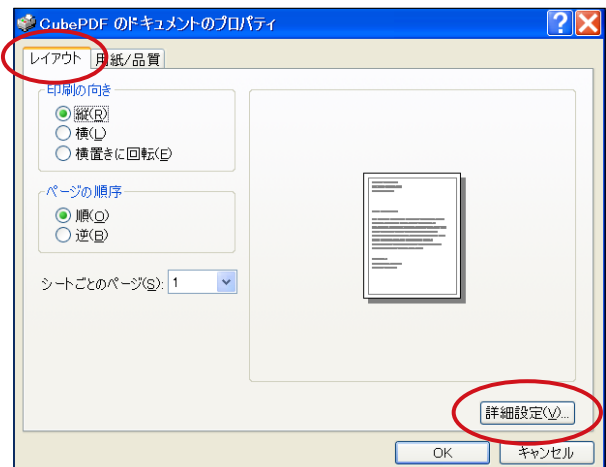


- ②プリンタ名から「Cube PDF」を選択し、「プロパティ」をクリックします。

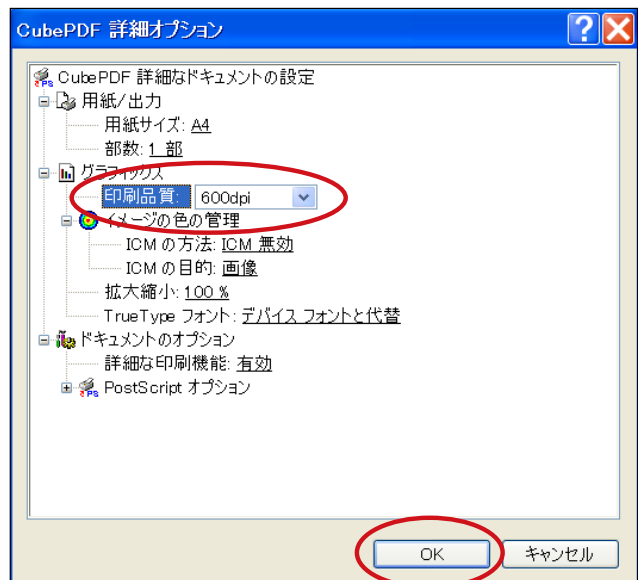
ここをクリックするとプリンタ名一覧を表示することが出来ます。



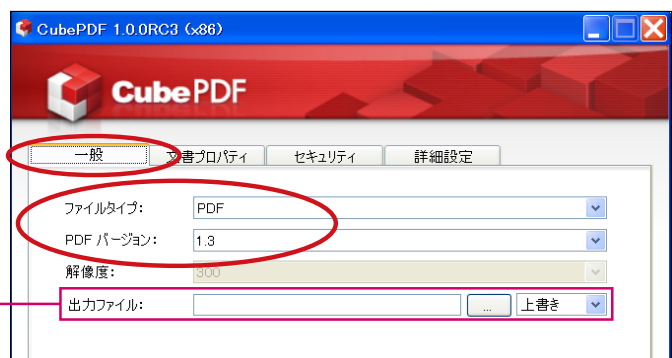
- ③「レイアウト」タブから「詳細設定」をクリックします。



- ④ 「印刷品質」を「600dpi」に設定し、OKをクリックします。
- ※印刷品質の文字部分をクリックすると解像度が選べるようになります
- ※先ほど開いた「印刷」及び「プロパティ」ウィンドウも「OK」ボタンをクリックして閉じてください。



- ⑤画面に Cube PDF ウィンドウが表示されますので、「一般」タブを選択し「ファイルタイプ」を「PDF」、「PDFバージョン」を「1.3」に設定してください。



ここでファイルの保存先を設定できます

- ⑥続いて「詳細設定」タブを選択し、

1. 「ダウンサンプリング」を「なし」に設定してください。
2. 「画像を JPEG に圧縮」「WEB 表示用に最適化」にチェックが入っている場合は、必ず外して下さい。(この2箇所にチェックが入ってしまうと、画像の品質が下がってしまいます。)
- (3)黒一色の印刷物を作成したいときは、必ず「グレースケール」にチェックを入れてください。

全て確認が出来ましたら、「変換」ボタンをクリックしてください。



以上で印刷用 PDF の完成です。

(ファイルタイプを「JPEG」に変更すると、出力見本用の JPEG 画像を作成することも出来ます。)